

2021年度活動方針(案)

新型コロナウイルスの感染拡大の状況に応じ、会員及びその家族の安全を最優先に対応してまいります。(総会、学習会、ランチの会、役員会など)

1. 会員同士の交流活動

(1) 総会開催

4月 定期総会 →新型コロナウイルス感染未収束のため中止
議案書を郵送し、返信用ハガキにて採決を行う

(2) 学習会等の開催予定

5月 22日(土) 日本コンチネンズ協会 排泄専門員 コンチネンズリーダー
新宿食支援研究会 研究員 排泄ケア講師 鴨志田真希先生
「より良い生活のための排泄ケア」(ZOOM開催)

9月 4日(土) 木沢記念病院副院長・中部療護センター長 篠田淳先生
「遷延性意識障がい者のアイデンティティ(仮題)」
(意識障害学会(損保協会)助成金の対象事業として永田町で開催予定)

12月 X日(日) 村田歯科医院院長 黒岩恭子先生
「口腔ケア・口腔ケアのお話と実演講習(仮題)」

(3) ランチの会の実施

コロナ禍が収束した場合は奇数月の第2水曜日にバイキング形式で開催するが、収束するまでは
5月、9月、1月の第2水曜日の11:30～ZOOMで開催予定

(4) 総会、学習会等終了後の交流会実施

コロナ禍が収束した場合は上記各学習会後に開催するが、収束するまでは7月、11月、3月の
第2水曜日の19:30～ZOOMで開催予定

(5) パソコン利用による情報交換

ホームページ(会員のページ等)、メーリングリストシステム

2. 広報活動

(1) 会報「わかば便り」発行・・・1～2回/年

(2) ホームページの充実(<http://wakaba-senensei.com/>)

(3) マスコミ等取材への協力

3. 行政活動、他会との交流等

(1) 厚生労働省、国土交通省、NASVA等への訪問、意見交換、会議参加他

(2) 各地方自治体(特に講演会の後援をいただいた部署)へのアプローチ

(3) 日本意識障害学会

・ 7月16日(金)17日(土)・・・宮崎県、宮崎市民プラザ(テーマ;助かった命の、その先へ。)
→Web開催に変更の場合あり

(4) 全国遷延性意識障害者・家族の会

・ 6月 6日(日) 定期総会→Web開催に変更の場合あり

・ 6月 7日(月) AM; 厚労省訪問→中止の場合あり

・ 11月14日(日) PM; 設立17周年記念講演会・交流会(静岡市)
東邦大学・医療センター 鷲沢尚宏教授

(5) 交通事故後遺障害者家族の会

(6) 交通事故被害者家族ネットワーク

(7) 日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会

(8) 臓器移植法を問い直す市民ネットワーク

(9) その他全国会各賛同団体、障がい者関係団体等との交流

4. 役員会活動

(1) 役員会会議;「わかば」の運営全般、関連事項等の討議・決定
(当面はZOOM会議継続、日程は都度決定)

(2) 「役員会からのお知らせ」の発行(役員会終了後適宜)

(3) 各種関連情報の収集・発信(役員会からのお知らせ・メーリングリスト・ホームページ等活用)

(4) ホームページの管理、更新

(5) 会報「わかば便り」の検討、編集、発送

(6) 災害等緊急時の連絡(メーリングリスト・ホームページ等活用)

(7) 相談室運営は来訪者が少ないため中止し、代替案を検討

(8) 意識障害を考える会の医療相談ネットによる医療相談窓口(横山)

(9) その他

以上